

以下の4つの中から一つ選び、各指示に従ってレポートを作成、期限までに提出のこと

1. ある1日の新聞紙面の国際報道（記事）の分析：平日の朝刊紙（五大紙）から1紙選び、広告などを除いた全記事中、「国際記事（報道）」はどのくらいあり、どのような世界的偏差（国により関連記事の多少、記事内容の相違など）があるかを実証的に示したうえで、分析・考察を加える。

[注1] 最小単位は国別、発信場所別、内容（による分類）/特派員、通信社、デスク／写真など

[注2] 本数/件数（コラム cm 面積計算はしない）/記事内容を基礎に。

[注2] エクセルを使っのデータ類は本文枚数にはカウントしない

2. 150頁以上の国際コミュニケーション、グローバリゼーションとメディアに関する英文原書のブックレポート・レビュー

[注1] 原著引用部には頁を付記。

3. 次の報告を手掛かりに、「世界のメディアは日本をどう報じているか」をレポートせよ。「諸外国における対日メディア世論調査」（2016年、2015年）

<http://www.chosakai.gr.jp/notification/index.html>

関係記事『メディア展望』2015年5月号（No.641）、2016年5月号（No.653）ほかも参照。

4. 「グローバリゼーションとメディア」をテーマにレポートせよ。

#### レポート作成、提出について諸注意

■400字詰15枚程度、ファイル提出。A4判/ワープロソフト/表紙を除き4~5枚

■1枚目=表紙、科目名 表題（自分で考えたもの）、学生番号、氏名など

2枚目=レポートテーマの設定、執筆動機、目的などを「はじめに」で書き（ここまでは上記の選択により内容は異なる）、本論にはいる。最後に、「まとめ」（考察）などをかく。

■巻末には参考文献を明示し、直接引用は注番号をつけて、出所を明示すること。インターネットからの引用もサイト名（URL）、アクセス日など基本データは必ず明示すること。1を選択したものは、資料として集計データを添付（本文中は図表）

注意：いわゆるコピーと判断されたものに関しては、残念ながらその時点において単位の認定対象からはずします。

■その他 [レポート、アサイメント提出の基本\(2008年版\)](#)

締切日1月25日（水）までにMoodleへアップロード